クラウドで Red Hat Enterprise Linux を最大限に活用する 4 つの方法

Red Hat® Enterprise Linux® サブスクリプションには、お客様の組織とチームに役立つ多くの便利なメリットがあります。Red Hat Cloud Access を使えば、お客様が選択した認定パブリッククラウドでこれらのメリットを活用できます。このチェックリストを、あらゆるクラウド環境で Red Hat Enterprise Linux を最大限に活用するのにお役立てください。

1 Red Hat Insights を利用する

Red Hat Enterprise Linux サブスクリプションには Red Hat Insights の無料アクセスが含まれています。Red Hat Insights は SaaS (Software-as-a-Service) オファリングで、プラットフォームとアプリケーションに関する分析を収集してリスクを予測し、アクションを推奨し、コストを追跡して、組織がハイブリッドクラウド環境をより適切に管理できるよう支援します。

Red Hat Insights を利用すると、次のことが可能です。

- Red Hat Enterprise Linux システムがどのように構築され、設定されているかをシステムレベルで可視化する
- セキュリティポリシーとビジネス上の条件に準拠していることを確認する
- 脅威や対象を絞ったアクションに数時間ではなく数分で対処する
- システム更新をオンプレミスまたはクラウド内のホストにリモートでデプロイする
- 既知のエクスプロイトまたは指定済みの脆弱性の標的となりうる特定の条件が満たされているかどうかを確認する
- デプロイ環境での運用コストやサブスクリプション使用状況を把握し、モデリングする
- Insights イメージビルダーを使用して、ワークロードの標準イメージを作成し、そのイメージをクラウドに起動する
- Red Hat Satellite を使わずに修復を直接実行する

2 Red Hat Hybrid Cloud Console でクラウド管理を統合する

Red Hat Enterprise Linux ユーザーはハイブリッドクラウド・サービスのワンストップショップである Red Hat Hybrid Cloud Console にアクセスでき、安定したセキュリティ重視の環境の構築および提供に必要なタスクや分析の多くを効率化することができます。

Hybrid Cloud Console を使用すると、次のことが可能です。

- Red Hat Enterprise Linux システムに関する情報を単一のインタフェースから表示する
- Red Hat Insights によって、リスクとダウンタイムを軽減し、コンプライアンスを向上させ、Red Hat Enterprise Linux に対する支出を最適化する
- エッジ用の Red Hat Enterprise Linux イメージを構築し、自動管理を設定する
- Red Hat サブスクリプションサービスによってサブスクリプション・エクスペリエンスを単純化する

3 Red Hat Enterprise Linux システムロールでパフォーマンスを最適化する

Red Hat Enterprise Linux システムロール は、Red Hat Enterprise Linux システムの管理および設定の自動化、一貫性があり反復可能な設定の提供、技術的負担の軽減、管理の効率化に役立つ Ansible® ロールのコレクションです。

Red Hat Enterprise Linux システムロールを使用すると、次のことが可能です。

- メジャーバージョンの異なる複数の Red Hat Enterprise Linux システムの設定をリモートで管理する
- Red Hat Enterprise Linux ファイアウォールの管理を自動化する
- セキュアシェル (SSH) サーバー設定 (クライアントとサーバー) を自動化する
- Podman の設定、コンテナ、systemd サービスを管理する
- 仮想プライベートネットワーク (VPN) トンネルをホストするようにホストを設定する

4 長期にわたる 24 時間 365 日のライフサイクルサポートを利用する

Red Hat Enterprise Linux には、Red Hat の専門家チームと認定パートナーのエコシステムによって提供される広範なサポートとサービスも付属しています。

Red Hat Enterprise Linux サブスクリプションでは、以下のものが提供されます。

- Red Hat の業界専門家チームがフルタイムで提供する 24 時間 365 日の技術サポート
- 10 年間のライフサイクル (フルサポートフェーズとメンテナンスサポートフェーズ) とその後の延長ライフフェーズ
- Red Hat Enterprise Linux のアップグレードと必要に応じた新機能の導入に必要なすべてのツール、リソース、コンサルティング
- テスト済みおよび認定済みでサポートされている Red Hat パートナーの広大なエコシステムへのアクセス

さらに詳しく

Red Hat Enterprise Linux サブスクリプションに含まれる一連のメリットを詳しくご覧ください。

Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

アジア太平洋
+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア
1 800 733 428

インド
+91 22 3987 8888

インドネシア
001 803 440 224

日本
03 4590 7472

韓国
080 708 0880

マレーシア
1 800 812 678

ニュージーランド
0800 450 503

シンガポール
800 448 1430

中国
800 810 2100

香港
800 901 222

台湾
0800 666 052

fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
512650_0923

Copyright © 2023 Red Hat, Inc. Red Hat、Red Hat ロゴ、および Ansible は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。